



涌谷町

篁峯寺
正月行事

篁峯寺は篁岳山頂の観音堂を中心に、
現在 13 坊からなる一山寺院です。「一山
記録帳」によると、白山神事を行う白山
社は宝亀元年(770年)に篁峯寺で初めて
建てられた社とされます。

篁峯寺正月行事は宮城県指定民俗文化
財で、大晦日から始まり、1月に行われる元三会、修正会、大般若会、
御弓神事などの一連の行事のことです。1月3日の元三会は、滋賀県比
叡山延暦寺を復興させた慈恵大師良源大僧正の法要を行い、作試しのお
みくじを引きます。1月第4日曜日の白山祭では2人の稚児が12本(閏
年は13本)の矢を交互に的に射る御弓神事があります。この的の当たり
外れの具合で天候を占い、おみくじの結果と合わせて作占いを行います。



これらの正月行事には約600年
に及んで引き継がれてきた貴重な伝
統が息づいています。烏護符や苗代
札の発行など豊作や厄除けを祈願す
る所作・祈祷も多く含まれており、
宮城県北一円から作神様として篤い
信仰を受けています。